

ロタウイルス予防接種費用助成事業の開始について

健康推進部健康づくり課

ロタウイルス予防接種は、ロタウイルスによって発症する急性胃腸炎の予防に有効とされるワクチンです。ロタウイルス胃腸炎は、乳幼児期に罹りやすく、主に0歳～2歳児を中心に発症し、5歳までにほぼ全ての子どもが感染するといわれています。

ワクチンはシロップ状のものをスポイトで口の中に垂らす経口ワクチンのため、針を使用した注射と違い子どもが怖がることもなく受けやすいとされています。

子どものロタウイルス胃腸炎の罹患や重症化予防、集団感染の拡大予防のため、ロタウイルス予防接種の費用助成を開始します。

記

- 1 開始日** 平成29年4月1日（土）からの接種分
- 2 対象者** ロタリックスは生後6週から24週0日まで、ロタテックは生後6週から32週0日までに接種した乳児の保護者
- 3 助成金額**
ロタリックス 1回 7,500円 2回まで
ロタテック 1回 5,000円 3回まで
(接種費用は医療機関により異なるが、おおよそ半額の助成)
- 4 概要**
ロタウイルス予防接種のワクチンは2種類あり、それぞれ接種対象や接種回数が異なりますが、どちらのワクチンも効果や安全性に違いはありません。
接種を希望する人は、市内の指定医療機関で予診票と申請書を記入して接種し、接種費用から助成金額を差し引いた自己負担金額を医療機関に支払います。医療機関は、助成金額を市に請求し受け取ります。
- 5 導入理由** ロタウイルス胃腸炎に有効とされるロタウイルス予防接種の費用助成を行い、経済的負担を軽減し、より多くの子どもに接種していただき、健康で安心した暮らしにつなげるものです。